

## 質疑・回答書

告示番号	市立豊中病院告示第3号	件 名	市立豊中病院手術室空調設備改修工事
No	質疑事項	回 答	
1	<p>図面No.M-01,A-01,06 機械特記仕様書(1)一般共通事項で工                      事用仮設物は構内に作ることはできずとなっておりますが、                      建築改修工事特記仕様書(1)の仮設工事では監督職員事務所                      は構内に新設するとなっております。また同特記の施工条件に                      は工事用車両駐車場や資材置場も図示によるとなっております                      が、不明です。全て構内に確保できると考えて宜しいでしょ                      うか。</p>	<p>工事用車両駐車場、資材置場は地下3階駐車場の一部指定場所とし                      ます。工事用事務所は敷地外で設けてください。また、その一部に監督員用                      事務所を設けてください。</p>	
2	<p>図面No.M-01 機械特記仕様書(1)一般共通事項の各配管保温                      仕様等で保温材種別はロックウールとなっております。冷媒用                      断熱材被覆銅管はメーカー標準仕様、その他の配管保温材は仕                      様書どおり全てロックウールとし、ダクトはグラスウールと考                      えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>	
3	<p>図面No.M-01,A-01 機械特記仕様書(1)撤去工事の発生材の                      処理で引渡しを要するものは何も適用されておりませんが、建                      築改修工事特記仕様書(1)では発注者に引渡しを要するもの                      として金属類が適用されております。撤去物のうち金属類(機器・                      ダクト・配管・配線・その他の金物)は全て構内指定場所にて引                      渡すものと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>引き渡しは不要です。</p>	
4	<p>図面No.M-01 機械特記仕様書(2)指示事項のコンクリート壁、                      床の穴あけ工事における鉄筋探査は放射線透過検査ではな                      く、電磁波レーダによる探査と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>放射線透過検査とします。</p>	
5	<p>図面No.M-03 工事手順要領-1のStep 2でOR-3,4,6,7の内部                      機器更新順序が不明です。ご指示ください。</p>	<p>OR-3,4,6,7の更新は、STEP4の機材供給廊下の後、OR廊下系統と同時                      に行う計画としてください。</p>	

6	<p>図面No.M-06 機械設備機器表(1)外気処理装置ACP-201～204の機外静圧は全て600Paとなっております。各系統のダクトは全て高圧1ダクトと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>常用圧力は低圧ダクトの範囲内(～500Pa)と考えています。ただし、施工図を基にした静圧計算による最終決定とします。</p>
7	<p>図面No.M-02,06 機械設備機器表(1)空冷HPパッケージエアコン更新工事における既設クリーンシステム及びクリーンルーム工事メーカーは機械設備特記仕様書(2)参考見積業者に記載されている(株)アイソテックと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
8	<p>図面No.M-07 機械設備機器表(2)定風量ユニットCAVの風量変更がありますが、風量変更に伴うCAVの取替更新ではなく、既設CAV風量の変更設定調整と考えて宜しいでしょうか。またその場合の既設CAVメーカーをご指示ください。</p>	<p>既設のCAV調整でよろしいです。CAVユニットは新晃工業製です。</p>
9	<p>図面No.M-07 機械設備機器表(2)空調系統排気ファンの風量調整がありますが、これはVDの操作だけによる風量調整と考えて宜しいでしょうか。プーリ、ベルト等の変更も伴う場合は、記載されているファンの番手、動力(電圧、モータ容量)以外の変更する既設の風量、静圧及びメーカーをご指示ください。</p>	<p>VDの操作だけの風量調整を意図しています。</p>
10	<p>図面No.M-07 機械設備機器表(2)ファンフィルターユニットのオーバーホールがありますが、既設メーカーが不明です。ご指示ください。</p>	<p>アイソテック製です。</p>
11	<p>図面No.M-06,09 機械設備機器表(1)空冷HPパッケージエアコンでMACP-45-Aは8台となっておりますが、改修空調配管系統図では2F機材供給廊下×6台、OP廊下×2台及び前室-1×1台の計9台となっております。系統図どおりMACP-45-Aは9台と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>

12	<p>図面N0.M-09 改修空調配管系統図注記の室外機設置ボルトのあと施工アンカー工事で、打設後の引張強度試験は行うと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
13	<p>図面N0.M-09 改修空調配管系統図で室内機だけの取替工事における冷媒ガスは、ポンプダウンにより室外機に回収封入しておき、室外機の取替工事では冷媒ガスは回収・再チャージすると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
14	<p>図面N0.M-01,10 改修空調配管2階平面図でドレン管の接続替があります、ドレン管はVPと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
15	<p>図面N0.M-06,10 改修空調配管2階平面図で機材供給廊下MACP-45×6台は形状が2種類表記されておりますが、機器表では天井カセットとしか記載されておりません。ご指示ください。</p>	<p>いずれも同型の天井カセットタイプでお考え下さい。</p>
16	<p>図面N0.M-13,19 改修及び現況撤去空調配管PH階平面図で室外機MACP-4が実線表記されておらず、不明です。MACP-5と-7の間に設置と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
17	<p>図面No.M-14 改修空調配管1階外調機廻り詳細図で蒸気往・還管の分岐取出しは既設管系統閉止による分岐工事とし、管材は往管、還管ともSTPG-sch40、バルブJIS10Kで、分岐取出部には捨てバルブSVを取付けると考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>

18	図面No.M-14 改修空調配管1階外調機廻り詳細図で蒸気往管には減圧弁が付いておりません。既設蒸気圧力をご指示ください。	1K(旧単位)です。
19	図面No.M-14 改修空調配管1階外調機廻り詳細図でACP-204への蒸気往管支持架台がありますが、高さや鋼材、仕上等の仕様が不明です。ご指示ください。	支持金物a程度で見込んでください。
20	図面No.M-14 改修空調配管1階外調機廻り詳細図で本体及び加湿チャンバーのドレン管が記載されておりません。管材及びサイズ、放流先等をご指示ください。	ドレン排水は、SGP(白)とし、32A、最寄りの既設汚水柵に放流とします。図中、歩道上に図示している図が汚水柵です。
21	図面No.M-14 改修空調配管3階AC機械室廻り詳細図で全熱交換器HE-301加湿補給水管HIVPの既設分岐取出部及び機器接続部にはバルブ20Aを取付けると考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
22	図面No.M-14 改修空調配管3階AC機械室廻り詳細図で全熱交換器HE-301のドレン管が記載されておりません。不要と考えて宜しいでしょうか。	既設空調機用ドレン管に接続とします。VP25を10m程度見込んでください。
23	図面No.M-06,.08,15 現況撤去空調配管系統図でOR-8にパッケージエアコンJ-71×4台、OR-9にJ-45×4台がありますが、機器表(3)の撤去機器表には記載されておりません。新設機器と同仕様と考えて宜しいでしょうか。	同仕様とお考え下さい。

24	図面No.M-18,20 撤去機器ACP-201,202,203,204,301室内外機の基礎は残置すると考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
25	図面No.M-08,20 現況撤去空調配管3階AC機械室詳細図でブースターコイルHBC-201,203,204,301及び冷温水管の撤去がありますが、コイルの仕様が不明です。ご指示ください。	HBC-201風量:9000CMH・コイル37500kcal/h HBC-203:風量2600CMH・コイル6100kcal/h HBC-204:風量3900CMH・コイル4200kcal/h HBC-301:風量1200CMH・コイル43600kcal/h
26	図面No.M-20 現況撤去冷媒配管3階AC機械室詳細図で排水管の撤去が不明です。床上排水管だけ撤去し、間接排水口及び以降床下配管は残置すると考えて宜しいでしょうか。ご指示ください。	よろしいです。
27	図面No.M-06,14,21,22 改修空調ダクト屋外空調機置場平面詳細図及び空調配管1階外調機廻り平面詳細図で外調機の吐出ダクトに接続する蒸気加湿装置に関して、機器表には加湿量が記載されておりますが、ケーシング(ドレンパン共)材・寸法、加湿ノズル・エリミネータ材、付属品類、蒸気圧等仕様が不明です。屋外空調機断面図に機器付属品とありますがご指示ください。	ケーシング材質:形鋼及び構造用鋼板、断熱材発泡ウレタン30t(外装はガルバリウム鋼板、ドレンパンはSUS、裏面ウレタン発泡断熱)1100×1000×1280、加湿ノズル:ウエットマスターWM-SG402相当、PS=0.2MPa、点検扉及びのぞき窓付
28	図面No.M-06,21 改修空調ダクト屋外空調機置場平面詳細図で外調機の凝縮器ファンは各1台の表記となっておりますが、機器表では圧縮機5.5kw×2、凝縮器ファン0.7kw×2の各2台となっております。機器表どおり圧縮機は各2台搭載と考えると宜しいでしょうか。	機器表通りとします。
29	図面No.M-21,22 改修空調ダクト屋外空調機置場平面詳細上段図でACP-204のSAダクトレベルはダクト支持架台より1,300Hで、ACP-201~203の各SAダクトに接続しますが、下段図ではACP-202,203も1,300Hとなっております。ダクト下段図ACP-202,203の支持架台×4個はb:1,300Hではなくa:300Hと考えると宜しいでしょうか。	よろしいです。

30	<p>図面No.M-01,24 機械特記仕様書(1)のダクト保温で、空調には外気ダクトの保温は機器出口以降とあり、換気には全熱交換器ユニット用は図示によるとなっております。改修空調ダクトAC機械室平面詳細図でHE-301の保温範囲は図示されておきませんが、OA,SA、RAを保温、EAIは保温不要と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
31	<p>図面No.M-08,25 現況撤去空調ダクトAC機械室平面詳細図でACU-203は実線の撤去表記となっており、下階へのSAダクト650×450もSFVDまで撤去となっておりますが、撤去機器表には記載されておきません。全て残置と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>撤去を正としてください。</p>
32	<p>図面No.M-08,24,25 現況撤去空調ダクトAC機械室平面詳細図でファンEF-P-301は実線の撤去表記となっており、EAダクト275φも機械室内撤去となっておりますが、撤去機器表には記載されておきません。図面どおり撤去と考えて宜しいでしょうか。またEF-P-301の仕様をご指示ください。</p>	<p>図面を正としてください。EF-P-301の仕様は、消音ボックス付シロッコファン、1000m<sup>3</sup>/h×19mmAq×0.2kW(3φ200V)です。</p>
33	<p>図面No.M-07,26,27 風量調整空調ダクト2階平面図(外気、排気)で各CAVの風量は機器表(2)で各CAVの系統各室の合計風量に設定し、その系統の各室制気口の風量調整も行うと考えて宜しいでしょうか。また各室の制気口は各室1個と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
34	<p>図面No.M-26,A-08 風量調整空調ダクト2階平面図(外気供給)でOR-1,2系統及びOP-5系統のダクト接続替え工事がありますが、OR-1,2系統ダクトの天井改修が表記されておきません。また建築2階現況・改修図にも記載されておきませんが、どちらも建築工事と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
35	<p>図面No.M-28 自動制御計装図において、既設自動制御撤去はACP-201～204がCAV(給気、排気)及び排気ファン廻り以外の制御を撤去し、ACP-301は排気ファン廻りも撤去、改修自動制御は加湿器別置システム(ACP-201～204)どおりと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>

36	<p>図面No.M-28 改修自動制御計装図において監視装置ディスプレイ変更とあります。中央監視ポイントで既設は状態・故障・警報×5台=15ポイント減、新設は発停・切替・設定・状態・故障・警報×4台=20ポイントで計5ポイントの増、グラフィック枚数は変更なしと考えて宜しいでしょうか。また撤去EF-P-301の監視ポイントの有無、既設中央監視装置のメーカーをご指示ください。</p>	<p>よろしいです。 EF-P-301は状態・故障の2ポイントです。 既設メーカーはazbilです。</p>
37	<p>図面No.M-29 改修自動制御機械室平面図で自動制御盤3CP-1-1は撤去・新設とありますが、撤去するパッケージACP-301(分娩室)及びファンEF-P-301は自動制御盤3CP-1-1または3CP-1-2のどちらでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>3CP-1-2系統です。</p>
37	<p>図面No.M-32,33 現況撤去・改修消火2階,3階平面図で未消毒室廻り及び附室-4廻りスプリンクラー設備改修工事の消火対応に関しては記載されておられません。小型消火器設置と思われませんが、消火器の種類及び設置本数等をご指示ください。</p>	<p>消火器ABC10型2本程度見込んでください。</p>
38	<p>図面No.M-06 設備工事監理一般事項【機械設備】P.6の工場出張検査で冷凍機は冷凍能力350kW以上、空調機・全熱交換器は電動機出力11kw以上となっておりますが、今回工事における空冷ヒートポンプ全外気エアハンはComp.5.5kw×2、Fan(SA)3.7kwとなっておりますので対象外と考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>よろしいです。</p>
39	<p>図面No.E-03, 電気設備配電盤系統図で特高電気室から3HP1-1への幹線ケーブルは幹線リスト太線枠のMLHGP3-2とMLHGP3-4からの2系統で、他(MLHGP3-1,4-18,4-19,3-3)からの系統は既存ケーブルと考えて宜しいでしょうか。また特高電気室からの各系統敷設ケーブル長さが不明です。ご指示ください。</p>	<p>特高電気室～3HP1-1は既設のままとします。</p>
40	<p>図面No.E-03, 電気設備配電盤系統図で特高電気室には低圧配電盤があるのでしょうか。ご指示ください。</p>	<p>あります。</p>

41	図面No.E-03.05 電気設備配電盤系統図及び3階動力設備図で3HP1-1は既設盤と考えて宜しいでしょうか。	新設してください。
42	図面No.E-03.05 電気設備配電盤系統図及び3階動力設備図の手術室系空調動力盤は新設で、屋内壁掛型等配電盤系統図中に記載されている仕様及び内容と考えて宜しいでしょうか。	E-03の仕様に拠ります。
43	図面No.E-03 電気設備配電盤系統図中で手術室系空調動力盤の全熱交換器HE-301下部注記に屋内自立と記載されておりますが、手術室系空調動力盤は屋内壁掛型となっております。ご指示ください。	屋内壁掛型を正とします。
44	図面No.E-03.06 電気設備配電盤系統図中の3階機械室の最下部に更新機器分電盤ACP-301が記載されておりますが、これは既設盤3HP1-1からACP-301への既設配管配線を撤去し、HE-301対応として手術室系空調動力盤へ供給すると考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
45	図面No.E-03.04 電気設備配電盤系統図1階屋外の手術室系空調手元開閉器盤は新設で、SUS製屋外露出壁掛型等図中に記載されている仕様及び内容と考えて宜しいでしょうか。	よろしいです。
46	図面No.E-05 電気設備3階動力設備図の3階附室4で非常用照明、避難口誘導灯、埋め込み型スピーカ、煙感知器の撤去・新設工事がありますが、新設機器類の仕様が不明です。ご指示ください。	既設機器同等以上の機能を満足したのと考えてください。



47	<p>図面No.E-08 撤去電灯設備2階図中に照明器具の撤去▲×4、撤去復旧△×7と記載されておりますが、平面図では撤去▲×5、撤去復旧△×6となっております。平面図どおりと考えて宜しいでしょうか。</p>	<p>平面図を正としてください。</p>
48	<p>図面No.A-08 建築2階現況・改修図の2階附室4現況・撤去天井伏図では天井撤去はオートクレーブ室までとなっておりますが、改修後天井伏図では天井新設境界はオートクレーブ室手前までとなっております。未滅菌室の天井撤去・改修部範囲をご指示ください。</p>	<p>現況撤去範囲はすべて改修範囲とします。</p>

豊中市総務部契約検査課 TEL 06-6858-2075・2076  
 FAX 06-6858-7225  
 E-mail keiyaku-kouji@city.toyonaka.osaka.jp